

新規採用・削除医薬品等通知

薬剤部 医薬品情報管理係

新規採用医薬品通知

(薬品名)	ポプスカイン 0.5%注 50 mg/10mL	劇
(英名)	POPSCAINE 0.5% inj. 50mg/10mL	
(規格・含有量)	1mL中、レボプピバカイン塩酸塩5.63mg(レボプピバカインとして5.0mg) (0.5%)を含有。	
(一般名)	レボプピバカイン塩酸	
(メーカー名)	丸石製薬	
【薬価収載日】	2011年7月	
【薬価】	1瓶:524円	
【薬効コード】	871214	
【薬効分類名】	長時間作用性局所麻酔剤	
効能・効果	伝達麻酔	
用法・用量	通常、成人に1回30mL(レボプピバカインとして150mg)までを目標の神経あるいは神経叢近傍に投与する。複数の神経ブロックを必要とする場合でも、総量として30mL(レボプピバカインとして150mg)を超えないこと。なお、期待する痛覚遮断域、手術部位、年齢、身長、体重、全身状態等により適宜減量する。	
禁忌	本剤の成分又はアミド型局所麻酔剤に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	本剤作用増強 CYP3A4阻害剤(ケトコナゾール、エリスロマイシン、リトナビル、サキナビル、ペラパミル塩酸塩等)及びCYP1A2阻害剤(シメチジン、フルボキサミン、キノロン系抗菌剤等) 他剤作用増強 クラスⅢ抗不整脈剤(アミオダロン等) 本剤他剤作用増強 催眠鎮静剤(デクスメトミジン塩酸塩等) 本剤副作用増強 ジゴキシン 本剤他剤副作用増強 アミド型局所麻酔剤	
副作用	重大な副作用 ショック、意識障害、振戦、痙攣、異常感覚、知覚・運動障害 その他 血圧低下、悪心、嘔吐、感覚鈍麻 等	

(薬品名)	アゾルガ配合懸濁性点眼液	市販直後調査 平成 25 年 11 月～平成 26 年 5 月
(英名)	AZORGA Combination Ophthalmic Suspension	
(規格・含有量)	1mL 中、プリンゾラミド 10mg/日局チモロールマレイン酸塩 6.8mg(チモロールとして 5mg)を含有	
(一般名)	プリンゾラミド/日局チモロールマレイン酸塩	
(メーカー名)	日本アルコン	
【薬価収載日】	2013 年 11 月	
【薬価】	1mL:450.7 円	
【薬効コード】	871319	
【薬効分類名】	炭酸脱水酵素阻害剤/β遮断薬配合 緑内障・高眼圧症治療剤	
効能・効果	次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分な場合:緑内障、高眼圧症	
用法・用量	1回1滴、1日2回点眼する。	
禁忌	①気管支喘息、又はその既往歴のある患者、気管支痙攣、重篤な慢性閉塞性肺疾患のある患者 [β-受容体遮断による気管支平滑筋収縮作用により、喘息発作の誘発・増悪がみられるおそれがある。] ②コントロール不十分な心不全、洞性徐脈、房室ブロック(Ⅱ、Ⅲ度)、心原性ショックのある患者 [β-受容体遮断による陰性変時・変力作用により、これらの症状を増悪させるおそれがある。] ③本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 ④重篤な腎障害のある患者 [使用経験がない。プリンゾラミド及びその代謝物は、主に腎より排泄されるため、排泄遅延により副作用があらわれるおそれがある。]	
相互作用	本剤作用増強 アドレナリン、ジピペフリン塩酸塩、CYP2D6阻害作用を有する薬剤:キニジン、選択的セロトニン再取り込み阻害剤 本剤他剤作用増強 β-遮断剤(全身投与):アテノロール、プロプラノロール塩酸塩、メプロロール 本剤副作用増強 カテコールアミン枯渇剤:レセルピン等	

	本剤他剤副作用増強 カルシウム拮抗剤:ベラパミル塩酸塩、ジルチアゼム塩酸塩、ジギタリス製剤:ジゴキシン、ジギトキシン、炭酸脱水酵素阻害剤(全身投与):アセタゾラミド等、アスピリン(大量投与)
副作用	重大な副作用 眼類天疱瘡、気管支痙攣、呼吸困難、呼吸不全、心ブロック、うっ血性心不全、脳虚血、心停止、脳血管障害、全身性エリテマトーデス その他 眼刺激、点状角膜炎、味覚異常、霧視、異常感 等

(薬品名)	ラベキュアパック 400
(英名)	Rabecure PACK
(規格・含有量)	1シート(1日分)中、以下を含有 パリエット錠 10mg 2錠、サワシリン錠 250 6錠、クラリス錠 200 2錠
(一般名)	ラベプラゾールナトリウム錠、アモキシシリン錠、日本薬局方クラリスロマイシン錠
(メーカー名)	エーザイ
【薬価収載日】	2013年12月
【薬価】	1シート:544.2円
【薬効コード】	876199
【薬効分類名】	ヘリコバクター・ピロリ除菌治療剤
効能・効果	<適応菌種> アモキシシリン、クラリスロマイシンに感性のヘリコバクター・ピロリ <適応症> 胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎
用法・用量	通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mg、アモキシシリン水和物として1回750mg(力価)及びクラリスロマイシンとして1回200mg(力価)の3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。なお、クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量することができる。ただし、1回400mg(力価)1日2回を上限とする。
禁忌	①パリエット、サワシリン及びクラリスの成分に対し過敏症の既往歴のある患者 ②アタザナビル硫酸塩、リルピピリン塩酸塩、ピモジド、エルゴタミン含有製剤、タダラフィル〔アドシルカ〕を投与中の患者 ③肝臓又は腎臓に障害のある患者で、コルヒチンを投与中の患者 ④伝染性単核症の患者〔アモキシシリン水和物で発疹の発現頻度を高めるおそれがある。〕 ⑤高度の腎障害のある患者〔アモキシシリン水和物、クラリスロマイシンの血中濃度が上昇することがあり、本製品では各製剤の投与量を調節できないため、本製品の使用を避けること。〕 原則禁忌: ペニシリン系抗生物質に対し、過敏症の既往歴のある患者 併用禁忌: アタザナビル硫酸塩(レイアタツツ)、リルピピリン塩酸塩(エジュラント)、ピモジド(オーラップ)、エルゴタミン(エルゴタミン酒石酸塩、ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩)含有製剤(クリアミン)、(ジヒデルゴット)、タダラフィル(アドシルカ)
相互作用	本剤他剤作用増強 イトラコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤〔サキナビルメシル酸塩、リトナビル等〕、デラビルジンメシル酸塩 他剤作用増強 ジゴキシン、メチルジゴキシン、メトトレキサート、ワルファリンカリウム、カルバマゼピン、テオフィリン、アミノフィリン水和物、コリンテオフィリン、シクロスポリン、タクロリムス水和物ベンゾジアゼピン系薬剤(CYP3A4で代謝される薬剤)〔トリアゾラム、ミダゾラム等〕、ジソピラミド、エブレノン、エトレリブタン臭化水素酸塩、カルシウム拮抗剤(CYP3A4で代謝される薬剤)〔ニフェジピン、ベラパミル塩酸塩等〕、ジエノゲスト、ホスホジエステラーゼ5阻害剤〔シルデナフィルクエン酸塩、タダラフィル〔シアリス〕等〕、クマリン系抗凝血剤、ワルファリンカリウム等、オキシコドン塩酸塩水和物、フェンタニル/フェンタニルクエン酸塩、抗凝固剤(CYP3A4で代謝され、P-糖蛋白質で排出される薬剤)〔アピキサバン、リバーロキサバン〕、抗凝固剤(P-糖蛋白質で排出される薬剤)、ダビガトランエテキシラート 本剤作用減弱 水酸化アルミニウムゲル・水酸化マグネシウム含有の制酸剤、リファンピシン、エファビレンツ、ネビラピン 他剤作用減弱 イトラコナゾール、ゲフィチニブ、経口避妊薬 他剤副作用増強 ジゴキシン、スルホニル尿素系血糖降下剤(グリベンクラミド等)、アトルバスタチンカルシウム水和物、シンバスタチン、ロバスタチン(国内未承認)、コルヒチン その他 リファブチン、エトラビルン
副作用	重大な副作用 ショック、アナフィラキシー、白血球減少、汎血球減少、無顆粒球症、血小板減少、溶血性貧血、血液障害、劇症肝炎、肝機能障害、黄疸、肝障害、肝不全、PIE症候群・間質性肺炎、好酸球性肺炎、中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、多形紅斑、急性汎発性発疹性膿疱症)、急性腎不全、間質性腎炎、尿細管間質性腎炎、腎障害、低ナトリウム血症、横紋筋融解症、偽膜性大腸炎、出血性大腸炎、大腸炎、QT延長、心室頻拍(Torsades de pointesを含む)、心室細動、痙攣、アレルギー性紫斑病、薬剤性過敏症症候群 その他 下痢、軟便、味覚異常、発疹 等

削除医薬品通知

●5月1日より

マーカイン注 0.5% 20mL	5/1 削除
リンデロン点眼液 0.01%	5/1 削除
イントロン A 注射用 600	5/1 削除 (特薬へ)

医薬品変更通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
デノタスチュアブル配合錠 (SP 包装)	デノタスチュアブル配合錠 (56 錠入りボトル)
コントミン糖衣錠 12.5 mg	ウインタミン錠 12.5 mg
コントミン糖衣錠 50 mg	ウインタミン錠 50 mg
ソルアセト F 輸液 500mL	ヴァーン F 輸液 500mL
アミカシン硫酸塩注射液 100 mg「NikP」	アミカシン硫酸塩注射液 100 mg「日医工」
アミカシン硫酸塩注射液 200 mg「NikP」	アミカシン硫酸塩注射液 200 mg「日医工」
リトドリン塩酸塩点滴静注液 50 mg「F」	ウテメリン注 50 mg

適応追加通知

ツムラ小柴胡湯エキス顆粒(医療用)	<p>【効能又は効果】</p> <p>1. 体力中等度で上腹部がはって苦しく、舌苔を生じ、口中不快、食欲不振、時により微熱、悪心などのあるものの次の諸症： 諸種の急性熱性病、肺炎、気管支炎、気管支喘息、感冒、リンパ腺炎、慢性胃腸障害、産後回復不全</p> <p>2. 慢性肝炎における肝機能障害の改善</p>
ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒(医療用)	<p>【効能又は効果】</p> <p>急激におこる筋肉のけいれんを伴う疼痛、筋肉・関節痛、胃痛、腹痛</p>